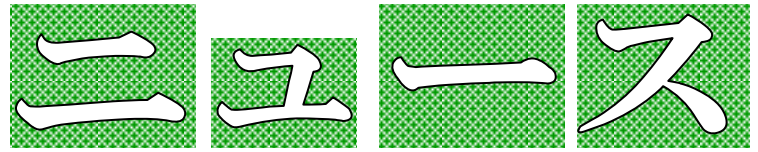


JR東労組 本部OB会



東日本旅客鉄道労働組合
東京都渋谷区代々木2丁目2番6号
JR新宿ビル13F 〒151-8512
Tel. 03-3375-5740 (代)
発行責任者 古川 建三

No. 226 2016年 3月発行

〔2016年春・JR東労組OB会幹事会・地本OB担当者合同会議報告〕

合同会議で総会方針(案)を討議

参院選必勝で憲法改悪阻止を確認する



会議は森OB担当中央執行委員の座長で進められ、古川本部OB会長、奥山中央執行副委員長の挨拶の後、伊藤事務局より「10月以降の経過報告」と、「本部OB会第20回定期総会」に向けた方針(案)が示されました。「本部OB会第20回定期総会」に向けては、この総会に出席する委員数と「本部OB会会則」の一部改正につ

座長に森OB担当中執

曇り空から時折陽が射す2月24日、13時よりJR東労組本部大会議室で「2016年春・JR東労組OB会幹事会・地本OB担当者合同会議」が開催されました。合同会議には、各地本OB会から選出された幹事と現職の地本OB担当者が参加しました。中央本部からは、奥山中央執行副委員長と森OB担当中央執行委員が出席しました。合同会議では、昨年10月以降のOB会活動の経過報告と、4月20日に開催される「本部OB会第20回定期総会」の方針(案)の骨格が提起され、それを巡って幹事とOB担当者から多数の意見が出されて熱い議論がかわされました。

課題はエルダーの把握

いての説明がありました。また憲法改正が焦点となる参院選では、組織内予定候補として決定している「たしろ」における参議院議員を応援する方針(案)が再確認されました。

更なる現退の連携を

討論では、12名の幹事と7名のOB担当者から発言がありました。主な意見は
◇ 現職はエルダー組合員の把握が弱いのではないか
◇ 「たしろ応援プロ」の取り組みでは
* 会員の元氣確認をしている
* 病気の会員が多い
* 支部OB会再建のきっかけになっている
* 現職組合員との距離が縮まった等でした。

合同会議では、出された意見を中央本部、OB会役員会で更に検討し、夏の参院選、来年のOB会結成20周年に向けて、連携を強めて取り組みを強化していく事が確認されました。

「我らの声」第17号 4月下旬発刊予定!

- ◇ 特別企画
* たしろ議員を囲む「座談会」
* 「沖縄と連帯する旅」
* 福島原発事故被災者激励
- ◇ 頒価 500円

JR東労組本部OB会 第20回定期総会開催

- 日時 2016年4月20日(水) 12時～
- 場所 JR東労組本部・大会議室

参院選勝利・組織強化に向け定期総会の成功を

* 2月号(NO.225)で開催日が誤記されていました

訂正とお詫び
2月号(NO.225)のクイズ当選者(3等)の氏名で石崎さん(新潟)の名前が誤っていました。訂正お詫びします。
(誤) 勝浩は↓(正) 勝治でした。

松崎さんお久しぶりです!

古川本部OB会長が墓前で活動報告

本部OB会は、晴天に恵まれた2月25日午後、埼玉県東松山市にある松崎明さんの墓参りをしました。
墓参りには、午前中に開催された「我らの声」の編集委員会に参加した本部OB会三役と、長野地本OB会の近藤会長、大宮地本OB会の橋詰会長の10名が参加しました。



松崎さんに約束

この日は冬の寒さも少し和らぎ、絶好の墓参り日和となりました。午前中に「我らの声」編集委員会を終えた一行は、東武東上線の高坂駅で下車した後、「高済寺」にある松崎明さんのお墓に徒歩で向かいました。

古川会長は、松崎さんの墓前で「お久しぶりです」と声を掛け、「JR東労組の闘いとたしる参議員の国会活動を支えてきた」報告をしました。更に、夏の参院選に勝利し、来年の本部OB会の20周年の成功を約束しました。

わが町の 有名人

新潟地本OB会

今月は、新潟地本OB会の茂沢卓雄さんを紹介いたします。

新潟は十数年前の組織問題で、OB会も組織が半減する事態になり、茂沢さんが所属する新幹線運輸区分会OB会も、その影響で僅か10名足らずの組織となりました。その再建に向けて立ち上がってくれたのが、車掌出身の茂沢さんでした。それから今日まで分会OB会長として組織を束ね、現在28名が集

参院選は現退一致で

その後JR東労組本部に戻ったOB会三役は、当面するOB会の諸活動をはじめ、「たしろかおる応援プロジェクト」の取り組みを強化するために、中央本部三役との話し合いの場に臨みました。

この席上では、普段は中央本部三役と本部OB会三役が揃って話し合う機会が少ないので、話題も多岐にわたりました。懇親会では、かつての国鉄改革時代の話に花が咲いたり、「たしろかおる応援プロジェクト」の取り組みでは「OBパワー」で現退一致の取り組みを確認し合いました。

松崎さんは2010年12月9日深夜、「特発性間質性肺炎」のため亡くなりました。享年74歳でした。

当時、誰もが「もう一度還暦を迎えるぞ」と元気に語っていた姿を知っていただけに我が耳を疑い、悔しさと悲しみに暮れました。

審判で恩返し

知る人の弁。その後国鉄に入り「新鉄野球部」でも活躍をされました。そんな茂沢さんは現役の車掌時代に大病を患い、仲間から助けってもらった事に感謝。だから仲間への「恩返し」



加。初めての沖繩が茂沢さんの脳裏にどのように焼き付いたかは、「我らの声」に譲ります。是非ご覧あれ。(新潟市在住・茂沢卓雄・71歳)

が口癖。その一つが野球の審判です。JR東労組の軟式野球大会にはいつも会場に駆けつけ、社会人・高校の硬式野球も約30年のキャリアを持つ大ベテラン。昨今はその審判も後輩達にバトンタッチ。

2回目の「全国事務局長会議」が開催される

快晴の2月16日13時より、東京都・日暮里にあるホテルラングウツの2階会議室で、昨年に引き続き第2回目となる「全国事務局長会議」が開催されました。この会議には、全国47都道府県の退職者連合と中央24産別・関連退職者組織の事務局長が参加しました。JR総連OB連絡会からは、伊藤事務局長(JR東労組OB会)が参加しました。

会議は議長役の阿部会長によって進められ、連合の逢見事務局長が来賓の挨拶をしました。また連合の総合政治局長からは、7月の参議院選挙と民主党を中心とする政治動向などについての報告がありました。

退職者連合の菅井事務局長からは、「連合本部退職者の会」が新加入した事や、昨年度の組織拡大の状況(15,103名)、財政基盤の確立に向けた考え方、2016年春季の社会保障・税制の取り組み等の問題提起があり、それに基づいて4地方の事務局長から発言がありました。

最後に連合が推薦した12名の参議院比例代表選挙の各産別の組織内予定候補者を退職者連合も推薦決定し、必勝を目指して退職者連合も全力を上げる事を確認して終了しました。

春の政策要求実現に向けた2・17院内集会

退職者連合は、2月17日10時より参議院議員会館1階講堂で、春季の政策要求実現に向けた院内集会を開催しました。この集会には前日の「全国事務局長会議」に出席した地方代表者や、中央産別と関東各県の退職者が参加し、会場は300名を超える人達で満杯になりました。JR総連OB連絡会からは、JR東労組とJR貨物労組のOB会員が10名参加しました。

集会は野田副事務局長の司会で始まり、阿部会長の挨拶を受けた後、来賓として連合の新谷副事務局長、民主党の神本美恵子副代表と社民党の吉田忠智党首が紹介され、激励の言葉をいただきました。

集会では連合の伊藤生活福祉局長より「年金・医療・介護等に関する国会等の動きについて」の報告があった後、菅井事務局長より「退職者連合の今後の取り組み」が明らかにされました。

最後に、夏の参院選に連合の推薦を受けて立候補を予定している12産別の代表から決意表明がありました。JR総連OB連絡会からは、大熊会長が「たしろかおるポスター」を高く掲げ、力強い決意の表明をしました。

退職者連合が連日の取り組み

